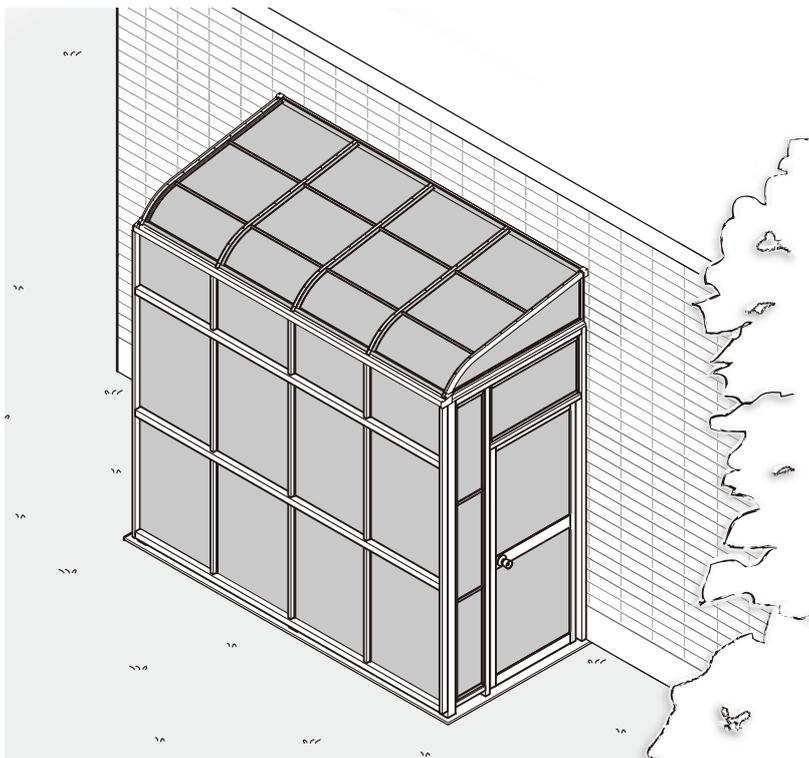


# IXIL 取扱説明書

## ストックヤード



この取扱説明書の内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様の危害や損害を未然に防止するためのものです。表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。

### ⚠ 警告

取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。

### ⚠ 注意

取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。



行なってはいけない  
内容です。



必ず実行していただく  
内容です。

お願い

取扱いを誤った場合に、製品の損傷または故障のおそれがある内容を示しています。

## もくじ

ページ

安全上のご注意

4

各部の名称と使いかた

1

お掃除のしかた

3

修理と保証

6

保証書

7

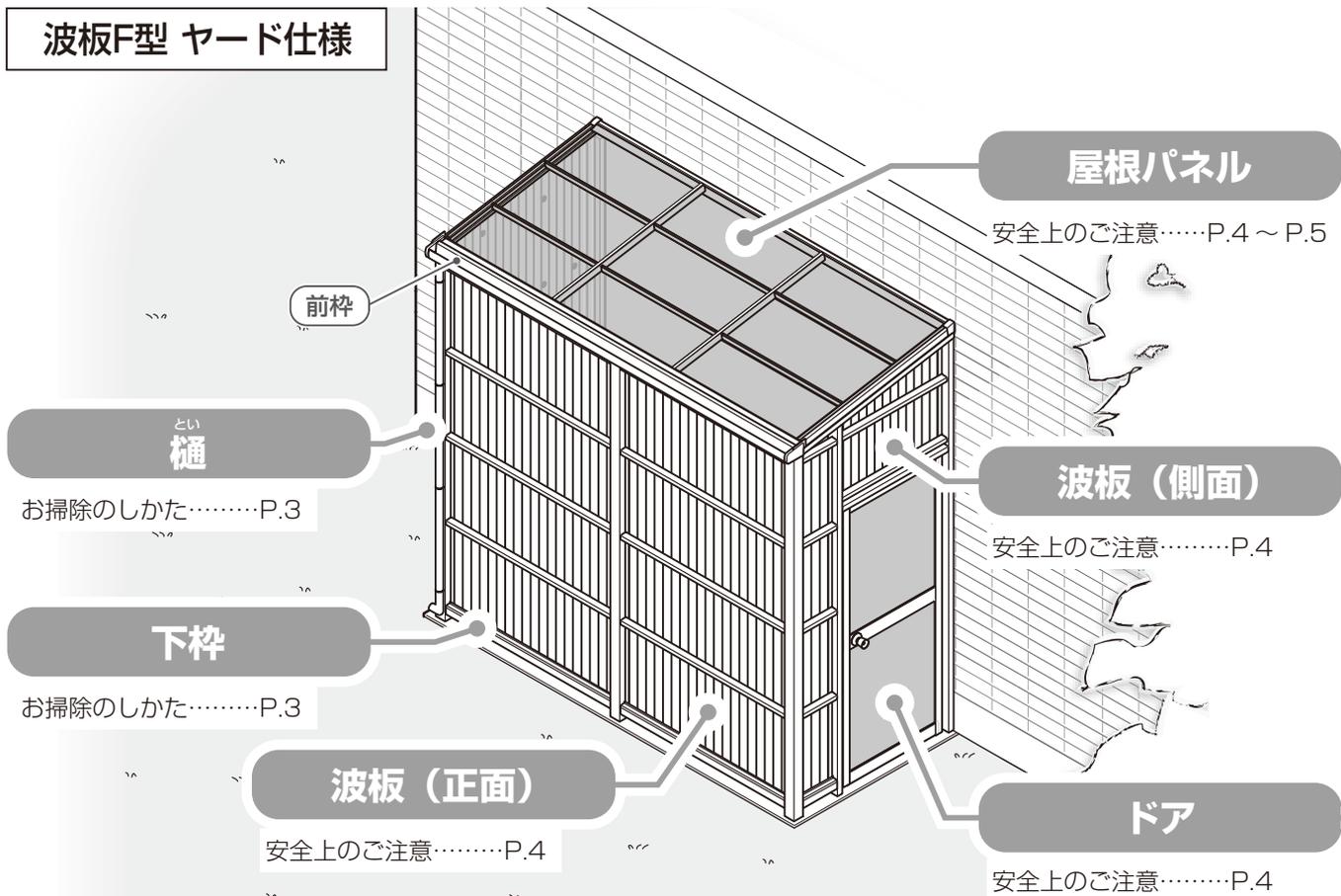
保証書付き

- 製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、たいせつに保存してください。保証書は「お引き渡し日、販売店名」などの記入を必ず確かめてください。

# 各部の名称と使いかた

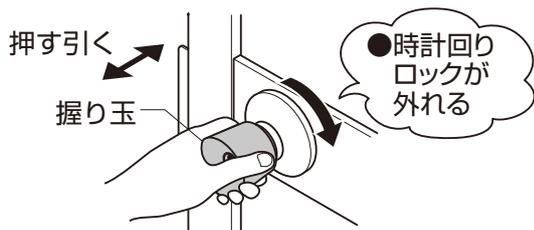
各部の名称と使いかた

## 波板F型 ヤード仕様

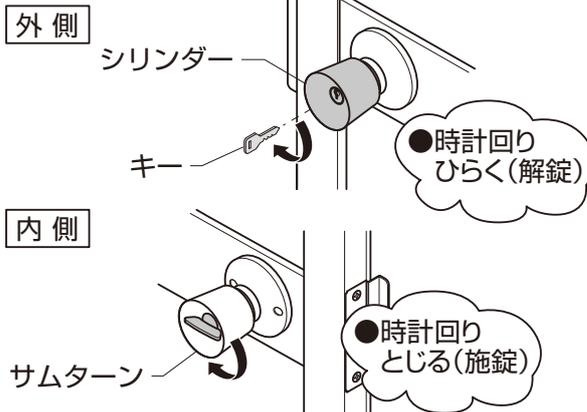


## ドア錠 操作方法

※図は、右勝手ドアの場合を示します。左勝手ドアはこの操作図の逆にしてください。



### 【施錠・解錠方法】



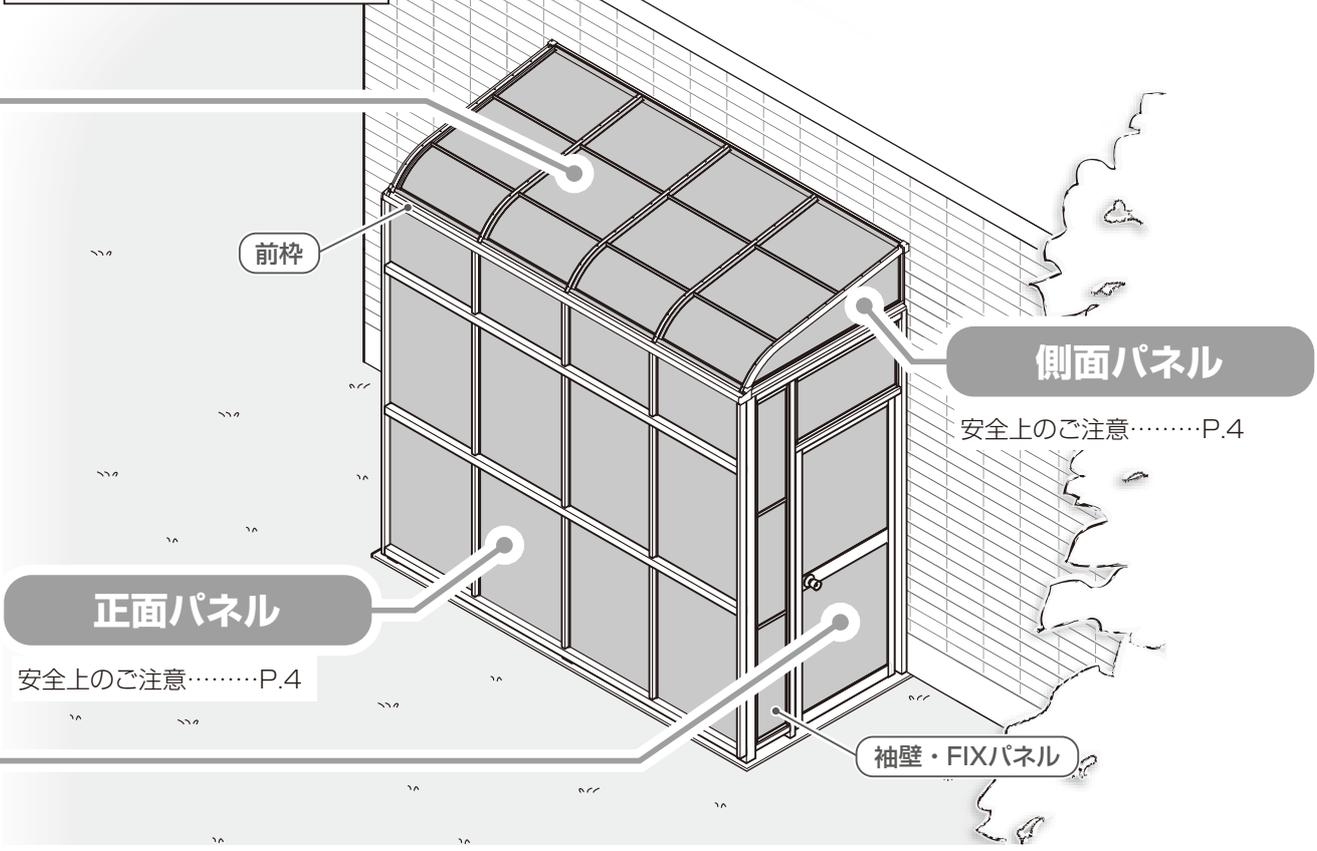
お願い

- ・ ドアを閉めるときは、ラッチが受けに完全に納まるまで把手から手を離さないでください。握り玉を持たずにドアを押した勢いで閉めるとドア本体や部品が破損するおそれがあります。
- ・ ドアを閉めるときには、解錠状態であることを確認してください。施錠状態のままドアを閉めるとドアとラッチがぶつかり、部品および本体が破損するおそれがあります。
- ・ ドアの作動がスムーズでない場合は、無理な操作は避けてください。破損につながるおそれがあります。

お願い

- ・ キーはメーカー純正のものをご使用ください。なお、キーの作製を行なうためには、キーNoが必要です。キーNoを「修理と保証」(P.6)の欄に控えてください。
- ・ 鍵穴に油や異物を入れないでください。鍵の操作ができなくなります。鍵の操作がスムーズに動かなくなったら錠前専用潤滑剤を鍵穴に注入してください。油や合成潤滑剤はホコリを吸収し、かえって動きを悪くしますので使用しないでください。
- ・ 錠が凍結して動かなくなった場合は無理に動かさず、市販のスプレー式霜取り剤を使用してください。

パネルR型 ヤード仕様



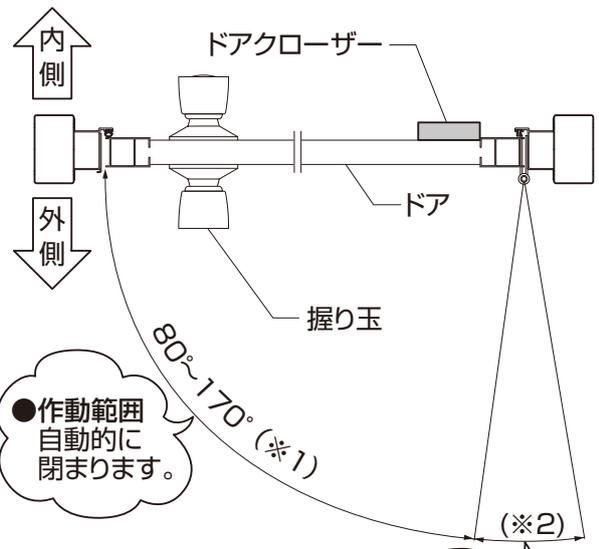
正面パネル  
安全上のご注意……P.4

側面パネル  
安全上のご注意……P.4

袖壁・FIXパネル

ドアクローザー (オプション) 操作方法

※図は、右勝手ドアの場合を示します。左勝手ドアはこの操作図の逆にしてください。



●作動範囲自動的に閉まります。

●ストップ範囲ここまで開くと止まります。

- 補足**
- ・閉じる場合は、作動範囲までドアを閉めてください。
  - ・ストップ範囲(※2)は、施工時に任意の位置で固定しています。ストップ範囲を変更したい場合は、お買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。

ヤード内 使いかた

- 補足**
- ・地域・気象・使用状況などにより屋根パネル等に結露が発生します。結露水が落ちる場合がありますので、その付近には電気製品やソファなどぬれては困る物は置かないでください。
  - ・屋根パネルは材料の特性上、直射日光が入ります。木製家具等を長期間置くと色あせ、ソリが生じることがありますのでご注意ください。
  - ・温度変化に弱い植物は、枯れるおそれがありますのでご注意ください。

- お願い**
- ・ドアの作動がスムーズでない場合や作動範囲を超えるような無理な操作は避けてください。破損につながるおそれがあります。
  - ・当社指定の付属品以外は取付けないでください。思わぬ破損につながるおそれがあります。
  - ・製品に関する移設、増設などは、お買い求めの工務店、販売店にご相談ください。

オプション (別売り品)

下記のような別売り品がありますので、目的に合わせてご利用ください。

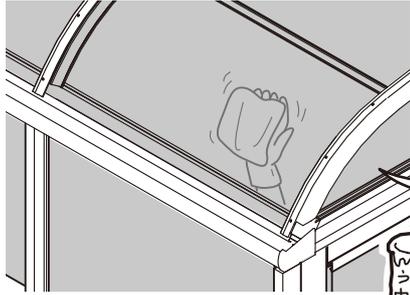
- 物干しセット

# お掃除のしかた

## お掃除回数：年に2～3回

お願い

- ・シンナー、ベンジンなどの有機溶剤で拭いたり、殺虫剤やガラスクリーナーなどをかけないでください。変色・破損・劣化の原因になります。
- ・金属製ブラシや金ベラは使用しないでください。表面をキズつけます。
- ・あやまってキズをつけた場合は、当社純正補修塗料で補修してください。放置すると腐蝕の原因になります。



- 水拭きでホコリ・砂をとり、薄めた中性洗剤を使用し、汚れを落とす  
→洗剤が残らないように水洗い→乾拭き

お掃除のしかた

### 樋 清掃

- ドレンエルボキャップを両手で外し、たまった落ち葉やホコリを取り除く

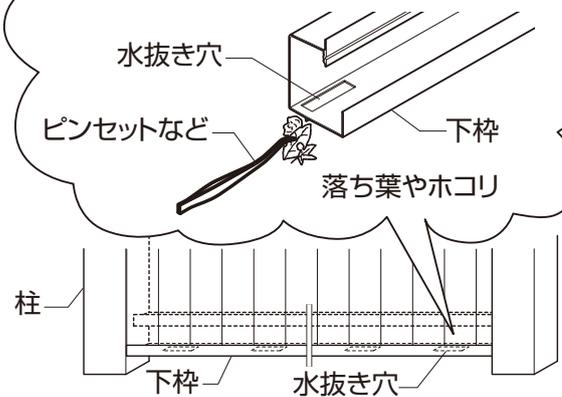


補足

- ・ドレンエルボキャップを外すとき、ホコリや泥水があふれ落ちます。目や口に入ったり、衣類に飛び散らないよう気をつけてください。

### 下枠 (波板タイプのみ) 清掃

- 定期的の下枠の水抜き穴にたまった落ち葉やホコリを取り除く



補足

- ・清掃するとき、手などを怪我しないよう気をつけてください。

# 安全上のご注意

## ⚠ 注意



禁止

### ● 分解や改造厳禁！

ボルト、ナット、ねじ等をゆるめたりしないでください。ケガをしたり、重大な事故につながるおそれがあります。

## ⚠ 注意

屋根上



禁止

### ● 乗らない！ぶら下がらない！

落ちてケガをするおそれがあります。



## ⚠ 注意

パネル・波板・ドア



禁止

### ● 寄りかかり、ぶら下がり禁止！

破損してケガをするおそれがあります。

### ● 火気厳禁！

ひびや熱による変形が生じケガをするおそれがあります。



## ⚠ 注意

ドア



禁止

### ● 指をはさまないように注意！

開閉は必ず握り玉を持って行ってください。急に閉まったとき、ドアと枠の間で指をはさみ、ケガをするおそれがあります。また、開閉時には、丁番側のすき間に絶対に手を置かないでください。指をはさんで大ケガをするおそれがあります。

## ⚠ 注意

ドア錠



禁止

### ● 受け金具(ストライク)に指入れ厳禁！

ケガをするおそれがあります。



### ● 修理・改造厳禁！

中の部品が飛び出してケガをするおそれがあります。



## ⚠ 注意

ヤード内



禁止

### ● 可燃物、有機溶剤の放置禁止！

破裂してケガをするおそれがあります。



### ● 石油暖房器具の使用禁止！

排気ガスによる中毒のおそれがあります。



### ● 乳幼児の放置禁止！

閉めきった室内は温度が急上昇するおそれがあります。

### ● 定期的に換気！

室温が40℃になる前に必ず換気をしてください。特に夏場は注意!!



必ず実行

## ⚠ 注意

ドアクローザー (オプション)



禁止

### ● ストップ範囲内に放置厳禁！

風で急に閉まって人にあたるおそれがあります。

## ⚠ 注意



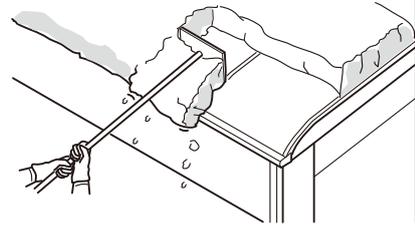
必ず実行

### ●早めの雪下ろし！

下の表の積雪量になる前に、必ず雪下ろしをしてください。ケガや事故につながるおそれがあります。

- ・製品により強度が異なりますので、柱に貼付けている雪おろし注意シールにしたがって雪をおろしてください。
- ・雪の重さは雪の状態によって大きく変化します。特に春先の雪は新雪に比べ重くなります。
- ・表の積雪量の目安よりも早めに雪下ろしをしてください。
- ・雪下ろしの際、雪は残さず下ろしてください。残った雪が氷状になりたいへん重くなります。
- ・雪下ろしの際、絶対に水をかけないでください。さらに重くなります。
- ・雪おろしの際、金属製スコップ等を使用すると屋根材が割れたり、傷付く原因になります。プラスチック製スコップ等で静かに行ってください。

※「日本雪氷学会の分類名称」による。



雪の種類		
新雪	しまりゆき 締雪	ざらめゆき 粗目雪
新しく降った粉状の雪。	水分を含んだやや重い雪・降り積もって圧縮された雪。	水分を含んで凍って粒の大きな雪。
雪比重:0.3	雪比重:0.5	雪比重:0.7

耐積雪荷重	製品名	安心してお使いいただける積雪量の目安		
		新雪	しまりゆき 締雪	ざらめゆき 粗目雪
600N/㎡ (61.2kg/㎡)	ストックヤード 600タイプ	20cm	12cm	8cm
1500N/㎡ (153.0kg/㎡)	ストックヤード 1500タイプ	50cm	30cm	21cm

補足

### ●本製品は、表の荷重に耐えられる設計になっています。

- ・この性能は当社で指定する施工指示(基礎の大きさなど)どおりに施工した場合に限ります。
- ・設置する地域による積雪量の違いを想定し強度を分類して設計しています。

## (1) 保証書について

- 保証書は必ず施工店名、施工日などの所定事項を確かめて施工店からお受け取りください。
- 保証書記載内容を確認のうえ、大切に保管してください。

## (2) 保証期間

### お願い

- 保証期間内でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

施工完了日(お引渡し日)	1年	2年
電装部品	無料	有料
電装部品以外	無料	有料

## (3) 修理について

- 製品に異常が生じたときは使用を中止し、お買い上げの販売店(工事店)にご連絡ください。
- 修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

故障の状況	できるだけ詳しく	ご氏名	
製品名		ご住所	
施工日	年 月 日	電話番号	
施工店名		キ- N o	

- 消耗品は寿命があり、有償保証となります。

## (4) 点検および修理料金のしくみ

- 修理料金は技術料、部品代、出張料などで構成されています。
  - ・技術料は、点検および故障個所の修理および部品交換、調整などの作業にかかる費用です。
  - ・部品代は、修理に使用した部品代です。
  - ・出張料は、修理士を派遣する場合の費用です。なお修理により交換した部品、製品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。

## (5) 交換用部品について

- お客様ご自身でお取替えいただける部品については、ホームページよりご注文いただけます。  
リクシルパーツショップ <http://partsshop.lixil.co.jp/shop/>  
掲載のない部品につきましては、お求めの取扱い店 又は当社お客さま相談センター  
☎ 0120-126-001にご連絡ください。

# ストックヤード 保証書

製造No. (商品名シールNo.)		
保 証 期 間	対 象 部 品	期 間 (お引渡し日より)
	本 体	2 年
	但し電装部品	1 年
お引渡し日	年 月 日	
お 客 様	ご住所	
	お名前	様
	電 話	( )

本書はお引渡し日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行うとお約束するものです。詳細は下記記載内容をご参照ください。  
※お引渡し日、お客様名、施工店名及び製造No.が不明の場合は、保証しかねますので施工店に必要事項の記入をご依頼ください。又本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

施 工 店	住所・店名	(印)
	電 話	( )

**株式会社 LIXIL**

〒136-8535 東京都江東区大島2-1-1

- 1. 保証者**  
株式会社LIXIL
  - 2. 保証の対象者**  
当該商品の所有者
  - 3. 対象商品**  
LIXILブランドで発売しているエクステリア商品、ガーデンリビング ファニチャー&グッズ商品
  - 4. 保証内容**  
取扱説明書・表示ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に発生した不具合については、下記に例示する免責事項を除き、無料修理いたします。
  - 5. 保証期間**  
当該商品の施工完了日(お引き渡し日※)から起算して2年間。(電装部品及び木製部品については1年間)ただし、施工を伴わない商品及びガーデンリビング ファニチャー&グッズ商品についてはご購入された日から起算して1年間。  
※注) 新築分譲住宅の場合は、建築主さまへの引渡し日。
  - 6. 品質保証の免責事項**  
保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。
    - ① 当社の手配によらない第三者の加工、組立て、施工(基礎工事、取付工事、シーリング工事、電気工事など)、管理、メンテナンスなどの不備に起因する不具合(海砂や急結剤を使用したモルタルによる腐食、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色、腐食、基礎寸法や取り付け寸法違いなどによる性能低下、工事中の養生不良による変色や腐食など)。
    - ② 取扱説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された使用方法からの逸脱及び適切な維持管理を行わなかったことなどに起因する不具合(例えば、雪下ろしや操作上の注意などの注意シール内容の不励行による破損など)。
    - ③ 表示された商品の性能を超えた性能を必要とする地域や場所に取り付けられた場合の不具合(例えば、積雪強度、耐風圧強度、寒冷地での作動性や凍結に起因する不具合など)。
    - ④ 建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合。
- ⑤ 商品又は部品の経年変化(使用に伴う消耗・摩耗など。木製品のさく裂、ヒビ割れ、変色、ネジ、ボルトの緩みや釘の浮きなど)や経年劣化(樹脂部分の変質・変色など)またはこれらに伴う不具合、および電池・電球などの消耗品の損傷や故障。
  - ⑥ 商品又は部品の材料特性に伴う現象(例えば、木製品の反り、干割れ、色あせ、目違い、節抜け、樹液のにじみ出しなど)。
  - ⑦ 自然現象や住環境に起因する結露などに起因する不具合(例えば、結露による凍結、サビ、カビ発生など)。
  - ⑧ 環境が特に悪い地域又は場所に取り付けられたことに起因する腐食及び不具合(例えば、海岸地帯での塩害や大気中の砂塵・煤煙・金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車や給湯器などの排気ガスが付着して起る腐食や塗装はく離、異常な高温・低温・多湿による不具合、軟弱地盤による沈下や、倒壊など)。
  - ⑨ 天災その他の不可抗力(例えば、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災など)により商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合。
  - ⑩ 実用化されている技術では予測不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合。
  - ⑪ 犬、猫、鳥、ねずみ、虫などの小動物の害、またはつるや根などの植物の害、またはそれに関する不具合。
  - ⑫ 所有者様や第三者による不当な修理や改造(必要部品の取り外し含む)に起因する不具合。
  - ⑬ 本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。
  - ⑭ 犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合および盗難。
- ※保証期間経過後の修理・交換などは有料といたします。  
※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、最寄りの当社支店・営業所・お客さま相談センターにお問い合わせください。  
※本商品保証は日本国内においてのみ有効です。  
(This warranty is availed only in Japan.)

※当社の商品に関し、上記に記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。

※保証期間中に故障・損傷などの不具合が発生した場合には、お取り扱いの施工店、工務店、販売店に修理を依頼してください。当社支店・営業所、お客さま相談センターにててもご相談を承ります。

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CADデータなどの各種情報は、上記オフィシャルサイトからご確認ください。

会社や商品についての情報の確認は、LIXILオフィシャルサイトまで

<http://www.lixil.co.jp/>

商品についてのお問い合わせ・部品のご購入は、お客さま相談センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00 土・日・祝日 9:00～17:00(ゴールデンウィーク、夏期休暇、年末年始等を除く)

TEL. ☎0120-126-001 FAX.03-3638-8447

修理のご依頼は、LIXIL修理受付センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00(祝日、年末年始、夏期休暇等を除く)

TEL. ☎0120-413-433 FAX.☎0120-413-436

<http://www.lixil.co.jp/support/>

※当社は、当社商品のユーザー様及び流通業者様等の皆様の個人情報を商品納入や商品保証書を通じて取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスその他の目的のために利用致します。当社の個人情報の取り扱いについて詳しくは当社ホームページの『プライバシーポリシー』(<http://www.lixil.co.jp/privacy/>) をご覧ください。

取説コード

**UE066**

JZZ614845C  
200706A\_1041  
201511D\_1047